

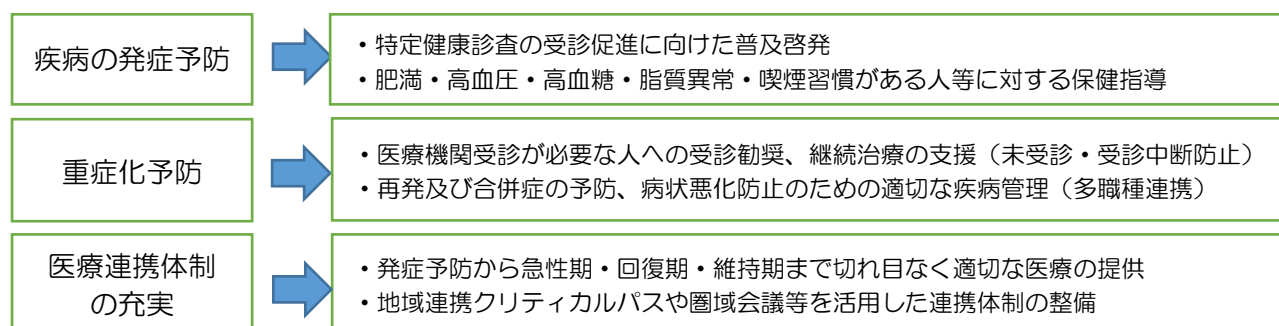
# 生活習慣病対策推進のための連携協定について

## 協定締結に当たっての背景

- 近年、循環器病及び糖尿病・慢性腎臓病（CKD）など、生活習慣に起因する疾病が増加していることから、北海道医療計画に基づき、「脳卒中」「心筋梗塞等の心血管疾患」「糖尿病」について、それぞれ、発症予防・重症化予防・医療連携体制の充実等に取り組むこととしている。
- ついては、企業や関係機関と協働し、道民に対して特定健康診査の意義や疾病に関する正しい知識の普及を図るとともに、支援者側である保健医療福祉関係者に対しては、互いの役割・機能を理解し、連携できる体制づくりを推進する。



## 北海道医療計画に基づく取組



## 連携協定による取組概要

社会貢献活動の一環として、循環器病や糖尿病、慢性腎臓病（CKD）等の生活習慣病の発症予防や、再発・合併症予防など重症化予防のための取組に賛同を得た企業と北海道とが連携協定を締結し、協働により普及啓発事業を実施する。



### 【連結協定の内容】

- ① 循環器病や糖尿病・慢性腎臓病（CKD）に係る正しい知識の普及
- ② 特定健康診査の意義の周知
- ③ 保健医療福祉関係者の連携促進に関する取組 等
  - 住民向け講演会や保健医療福祉関係者等を対象とするセミナー等の開催
  - 普及啓発を目的とした各種イベントの開催・協力、啓発媒体の配布 等